

越代地区地域づくり懇談会

第1回 平成25年6月17日(月)
越代集会センター 午後4:00～

越代地区では、平成25年6月17日(月)に「越代地区地域づくり懇談会」を開催いたしました。今回は、地域の方々が取り組んできた内容の再確認と、今後の取り組みについて地域の方々のご意見をいただきました。

今後の取り組みについては、「越代の桜」の保全のための対策案や、郷土料理・「越代の桜」のロゴマークを活用した地域活性化のための取り組みを、県内外にPRしていくことを共有いたしました。また、地域住民、各種団体、行政共に連携しこれからの越代地区の活性化に取り組んでいくための、意思統一が図れた懇談会となりました。

【第1回懇談会の様子】

次第

- 1 開会
- 2 あいさつ 大久田行政区区長 平松昭一氏
古殿町町長 岡部光徳氏
- 3 出席者紹介
- 4 懇談
(1)今まで取組んだ内容について
(2)今後の取り組みについて
・「越代の桜」の保全のための取り組みについて
・地域活性化のための取り組みについて
- 5 その他
- 6 閉会



(1) 地域として取り組んできた内容について

- OH.22 地域づくり懇談会(3回開催)
「地域の宝」をテーマに懇談会を開催
・越代の桜 ロゴマーク作成
・延命の清水・風川溪谷・郷土料理
- OH.24 地域づくり懇談会(1回開催)
講演「桜の管理のポイント」樹木医：鈴木俊行氏
事例紹介「越代の桜周辺の地域づくり」
おおぎの会会長：水野浩子さん
- OH.25 1.23 地域づくり交流会
交流会発表「越代の桜周辺の地域づくり」
おおぎの会会長：水野浩子さん



地域として実現を目指したい内容

- ・現在道幅が狭い所の道路改良が必要
- ・桜の法面の保全対策案
- ・現在ある看板の立替
- ・「越代の桜」のロゴマークの活用
- ・景観整備(山の周辺整備)
- ・奥会津の視察研修について



(2) 今後の取り組みについて

- 「越代の桜」の保全
 - ・現在の状況を残しながらできることは何か。
保水性の確保
景観の維持 を考えながら保全をしていく。
- 地域活性化の取り組み
 - ・郷土料理
 - ・「越代の桜」のロゴマークの活用 など

「越代の桜」や地域活動を県内外にPRしていく。

◆懇談後は、顔合わせを兼ねて地域の方々とおおぎの会を行いました。



地域の方々が郷土料理を振る舞い、もてなしていただきました。



○「越代の桜」の保全についての経緯

道路改良により地形が改変した結果、地下水の流れが変わり根からの水分が吸収できなくなり弱ってきている。その為、保水性の確保が今後重要になって来ているので、地域づくり懇談会の中で色々な意見をいただき検討していくこととなった。

(現在の状況と対策案についての意見)

- ・法面が急なため、草刈りをするときは危険である。
- ・地域住民は、道路を旧道側へ移行するということは考えていない。
- ・法面の保全をする場合、手入れしやすい工法であれば良い。
- ・道路を旧道側へ移行して法面を緩やかにする。
- ・1.0m~1.5m毎にステップを入れ3段ぐらいつくり客土をすれば良い。
- ・階段状であれば管理はできる。
- ・ステップを入れてスペースを確保すると、桜の根を切るようになるのではないかと。
- ・現在の勾配では芝桜を植えるのは難しい。
- ・桜の根元を構造物で押さえ、客土をして現在の勾配を緩くすれば良い。など